

第 4 章

試 験 検 査

保健所における試験検査の業務は、市民の公衆衛生の向上などを目的とした各種保健衛生業務について、高度な技術を用いて、科学的な裏づけを与えるための試験検査を実施することです。

主な試験検査内容は、①微生物検査業務、②食品衛生検査業務、③環境衛生検査業務、④環境対策検査業務に分けられます。

①微生物検査業務については、感染症や食中毒発生時の原因究明や感染拡大防止のため、患者ふん便による細菌検査（腸管出血性大腸菌、赤痢菌、食中毒菌など）やウイルス検査（ノロウイルス、新型コロナウイルスなど）を行っています。また、事業者等の自主管理を支援するため、依頼検査にも対応しています。

②食品衛生検査業務については、各種食品中の細菌や添加物、残留農薬の検査を行っています。また、東日本大震災の発生による福島第一原発事故を受け、平成24年度から放射性物質の検査を実施しています。

③環境衛生検査業務については、飲用地下水、公衆浴場、プール、海水浴場などの水質に関する検査を行っています。

④環境対策検査業務については、小樽市環境基本計画に基づく河川水や海水などの水質汚濁検査や酸性雨、大気中の窒素酸化物などの大気汚染検査を行っています。

本市は、観光都市として、多くの方々が小樽を訪れています。特に全道的に観光客が増えることで感染症の発生も危惧されております。健康危機に迅速に対応できるよう、第7次小樽市総合計画では、研修会等の参加・実施、検査機器の整備、関係機関との連携構築を掲げており、検査等の信頼性の確保及び強化を図っています。また、令和4年度は厚生労働省が主催する感染症法に基づく外部精度管理調査事業に参加し検査精度の維持に努めています。

今後とも、市民の健康の保護、食品の安全性を確保するべく検査体制の充実に向けて努力してまいります。

1 試験検査（年度別推移）

担 当 課－生活衛生課

- 【内容】 微生物検査：便の一般検査、食中毒及び感染症の検査
 食品衛生検査：食品の細菌及び添加物などの検査、食中毒などの検査、牛乳などの規格検査
 環境衛生検査：地下水などの飲料水検査、公衆浴場・海水浴場・プールなどの環境用水検査、砂場の虫卵・細菌検査
 環境対策検査：河川・海水の水質検査、大気中の窒素酸化物の検査

【実績】 (単位：件)

区分		平成 30 年度	平成 31 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
微生物検査	培養検査	3,989	3,558	3,685	3,462	3,298
	遺伝子検査	965	833	5,442	10,028	2,813
	その他	78	30	9	8	7
	小計	5,032	4,421	9,136	13,498	6,118
食品衛生検査	一般食品検査	1,318	1,403	1,090	979	1,086
	食中毒関係検査	226		79	65	
	感染症検査					
	乳等規格検査	90	97	59	62	58
	その他	92	158	1		
	小計	1,726	1,658	1,229	1,106	1,144
環境衛生検査	飲料用水検査	956	826	813	695	605
	公衆浴場水検査	192	212	144	134	82
	海水浴場水検査	42	66	36	72	36
	プール水検査	154	142	130	142	104
	砂場環境検査	49	43	52	46	42
	その他	3		4		
	小計	1,396	1,289	1,179	1,089	869
環境対策検査	海水検査	212	208	204	204	183
	河川水検査	656	652	695	647	497
	排水検査	20	46	11	35	43
	酸性雨検査	72	60	36	32	66
	窒素酸化物検査	129	130	131	129	
	その他	70	52	53	43	23
	小計	1,159	1,148	1,130	1,090	812
合計	9,313	8,516	12,674	16,783	8,943	

2 各検査の内訳 (単位：件)

微生物検査			
検査項目	行政	依頼	
虫卵			
培養		938	
腸管出血性大腸菌		2,355	
感染症	培養検査	3	
	遺伝子検査 (新型コロナウイルス以外)	3	654
	遺伝子検査 (新型コロナウイルス)	2,152	
	その他	1	
食中毒	培養検査	2	
	遺伝子検査	4	
	その他	6	
その他			
小計	2,171	3,947	
微生物検査合計		6,118	

食品衛生検査				
検査項目		行政	依頼	
理化学検査	一般食品検査	合成保存料	108	
		合成甘味料	54	
		酸化防止剤	4	
		着色料	48	
		発色剤	16	
		残留農薬	408	
		放射能	84	
	小計	722		
	一般食品検査(ア)		722	
	乳等規格検査(イ)		26	
その他				
小計		26		
理化学検査計(ウ)		748		
細菌検査	一般食品検査	生菌数	100	8
		大腸菌群	63	9
		大腸菌	64	
		サルモネラ	7	6
		黄色ブドウ球菌	79	7
		腸炎ビブリオ	19	
		腸管出血性大腸菌		
		培養その他	2	
		その他		
		小計	334	30
	一般食品検査計(エ)		364	
	食中毒関係検査	生菌数		
		大腸菌群		
		大腸菌		
		病原大腸菌		
		サルモネラ		
		黄色ブドウ球菌		
		腸炎ビブリオ		
		腸管出血性大腸菌		
培養その他				
遺伝子検査				
その他				
小計				
食中毒関係検査計				
感染症関係検査				
拭取り検査				
乳等規格検査	生菌数	16		
	大腸菌群	16		
	乳酸菌数			
	培養その他			
	その他			
	小計	32		
乳等規格検査計(オ)		32		
細菌検査計(カ)		396		
一般食品検査合計 (ア)+(エ)		1,086		
乳等規格検査合計 (イ)+(オ)		58		
食品衛生検査合計 (ウ)+(カ)		1,144		

環境衛生検査			
検査項目		行政	依頼
飲料用水	理化学検査	173	316
	細菌検査	35	81
	小計	208	397
	飲料用水検査計	605	
公衆浴場水	理化学検査	42	
	細菌検査	40	
	小計	82	
	公衆浴場水検査計	82	
海水浴場水	理化学検査	24	
	細菌検査	12	
	腸管出血性大腸菌		
	小計	36	
	海水浴場水検査計	36	
プール水	理化学検査	40	36
	細菌検査	10	18
	小計	50	54
	プール水検査計	104	
砂場環境	虫卵検査		21
	細菌検査		21
	小計		42
	砂場環境検査計	42	
その他理化学検査			
小計		376	493
環境衛生検査合計		869	

環境対策検査				
検査項目		行政	依頼	
海水	pH	41	3	
	COD	41	3	
	DO	41	3	
	大腸菌数	48	3	
	小計	171	12	
	海水検査計	183		
	河川水	pH	69	4
		COD	4	4
		DO	69	4
		BOD	65	4
SS		65	4	
全リン		65		
全窒素		65		
大腸菌数		65	4	
その他			6	
小計		467	30	
河川水検査計	497			
排水	小計		43	
	排水検査計	43		
その他	理化学検査	23		
	細菌検査			
	小計	23		
	その他検査計	23		
水質汚濁検査計		746		
大気汚染検査	酸性雨	66		
	窒素酸化物検査			
	小計	66		
	大気計	66		
大気汚染検査計		66		
小計		727	85	
環境対策検査合計		812		

各検査件数は令和4年4月～令和5年3月までの検査件数である。微生物検査は地域保健法に基づき、食品衛生検査は食品衛生法に基づき、環境衛生検査は水道法、公衆浴場法等に基づき、環境対策検査は環境基本法、水質汚濁防止法、大気汚染防止法に基づき、それぞれ実施している。

また、業務管理（G L P）の一環として（一財）食品薬品安全センター秦野研究所及び民間機関の外部精度管理調査に参加した。